



ズー ZOOっといっしょ

10月のお知らせ

・ライオンの赤ちゃん公開と愛称募集のお知らせ

9月28日(木曜日)から、母親のライラと赤ちゃん3頭を公開しています。現在は屋外展示場か室内のガラス越しでご覧いただけます。

赤ちゃんは8月下旬から室内のガラス越しに公開に向け練習を開始しました。今は屋外展示場の環境にも慣れ、楽しそうに遊んでいる様子が見られます。

公開にあわせて赤ちゃんの愛称も募集しています。名付け親を目指して、ぜひ応募してくださいね。



応募場所	ライオン舎屋内観覧室
応募締切	10月12日

・動物画コンクールの入賞作品を展示します。

動物画コンクールは、桐生市内の幼稚園児、保育園児、小学生を対象に、動物園の飼育動物を画題として開催しています。今年は1,438作品の応募があり、そのうち77作品が入賞しました。子どもたちの力作がずらりと並びますので、ぜひご覧ください。

展示場所	水族館内
展示期間	10月7日から11月10日まで

・動物慰霊祭を行いました。

動物慰霊祭は、昨年9月から今年の8月までに死亡した動物たちの慰霊を行なう行事です。今年は9月19日(火曜日)に慰霊祭を行い、当日は近所の保育園のみなさんのご参加を頂きました。また慰霊期間中は毎日たくさんの方の参加を頂きました。



今月の特集は「シカの角」です

シカの角は年に一度生え変わり、季節によって形が変化します。角はオスだけに生えます。

春

前年の角が抜け落ち、新しい角が生えてきます。この時期の角は袋角ふくろづのと呼ばれ、こぶ状の角が伸び始めます。

うすい皮ないぶの内部にはけつえき血液が流れ、温かく、やわ軟らかい角です。



夏

角が枝分かれして一定の長さまで伸びると、うすい皮がはがれ落ちて立派な骨質の角えだづの(枝角)が現れます。枝分れする本数は年齢により異なります。



秋・冬

秋は繁殖期に入り、縄張り争いやメスをめぐる争いに角を使います。完成した角を木こすりつける姿がよく見られます。また、ヌタ場と呼ばれる泥沼に入り、体や角に泥をつける行動も見られます。

冬の間は角に変化は無く、翌年の3月頃に自然に抜け落ちます。



今月のクイズ

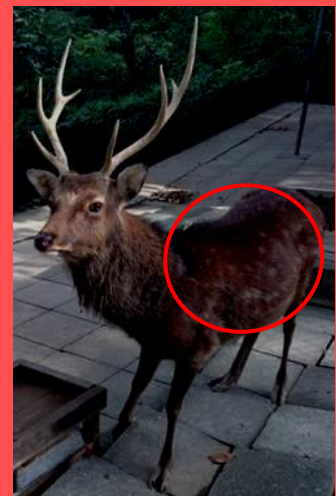
今月は『シカ』からクイズです

クイズ 1 春から夏にかけて見られる体の白い斑点はんでんは何模様ちようと呼ばれるでしょう？

- ①水玉模様みずたま ②鹿の子模様かこ ③白点模様はくてん

クイズ 2 桐生が岡動物園おかどうぶつえんにいるニホンジカなかもの仲間は次のうちどれでしょう？

- ①ヤクシカ
②キュウシュウジカ
③エゾシカ



ずー
ZOOっといっしょ編集・発行

〒376-0056 桐生市宮本町 3-8-13
桐生が岡動物園 0277-22-4442